

- 固有ベクトルではなく固有ベクトルである。
- 固有空間は固有値に対して定まる (部分) ベクトル空間である。
- $v$  が固有値  $\lambda$  に属する  $A$  の固有ベクトルならば,  $Av = \lambda v$  が成り立つはずである。固有ベクトルを求める問題のときは, 必ず検算すること。
- $A$  の固有ベクトルとは「ある  $\lambda$  に対して  $Av = \lambda v$  を満たすベクトル  $v$ 」である (これが最も簡潔な定義)。
  
- 固有値, 固有ベクトル, 固有空間の定義をまだ理解してない者がいる。教科書等で確認すること。
- この小テストの内容 (固有値, 固有ベクトル, 固有空間の計算) は後半の授業で一番大切なところである。理解が足りないと思う者は, 学習サポートセンター等と利用してかならず計算方法を習得すること。
- 行列式の計算, 連立方程式の解法についても復習するとよい。
- 図書館にある線形代数の本を一冊手に取って問題を解いてみるとよい (「線形代数演習」で検索してみよ)。